

第6回 電気システムセキュリティ特別技術委員会
議事録（案）

日 時 : 平成25年 3月 27日 (水) 15時30分～17時00分

場 所 : 自動車会館 1F 特別会議室

出席者 : 大西委員長, 栗原副委員長, 新藤委員 (A 部門長), 徳田委員 (A 部門代表), 大山委員 (B 部門長), 福本 (C 部門長), 小島 (C 部門代表), 松井委員 (C 部門代表), 河村 (D 部門長), 桂幹事 (敬称略), 以上10名

配付資料

- 資料6-0 第6回 電気システムセキュリティ特別技術委員会 議事次第
- 資料6-1 第5回 電気システムセキュリティ特別技術委員会 議事録（案）
- 資料6-2 将来の安全・安心社会のための電気エネルギーセキュリティ調査専門委員会（仮）
- 資料6-3 「将来の安全・安心社会のための電気エネルギーセキュリティ調査専門委員会（仮）」
第0回打ち合わせ・議事メモ
- 資料6-4 第6回 電気システムセキュリティ特別技術委員会 出席者リスト

議事概要

1 前回議事録の確認

資料6-1に基づき、平成25年1月7日に開催された前回委員会の議事録（案）について確認され、承認された。

2 特別調査専門委員会の設置について

資料6-2, 6-3に基づき、大山委員より「将来の安全・安心社会のための電気エネルギーセキュリティ調査専門委員会（仮）」の設置準備検討状況について報告があった。

・(大西委員長)

資料6-3中のシステム改革は何を示しているのか。

・(大山委員)

送配電分離のことである。

・(栗原副委員長)

いくつか素材を集めながら進めると言うことか。

・(大山委員)

具体的なテーマとして洗練はされていないが、まずは立ち上げて議論を始めたい。

・(大西委員長)

まずは調査すべき項目を2~3個集めて立ち上げて、全国大会で議論できるのが重要と思う。

・(河村委員)

ロバストセキュリティなどでもD部門からはパワーエレクトロニクスの分野から貢献が可能である。

・(福本委員)

委員会名称に「将来の」を入れるかどうかをご検討頂きたい。

- ・(大山委員)
「電気エネルギーセキュリティ」ということで、システムは含まない形で進めることとする。委員については、まず項目ごとに人を入れて、さらに取り纏めを行う人を3人程度で考えている。
- ・(大西委員長)
特別調査専門委員会の立ち上げを進めて頂きたい。次回までに設置趣意書をご作成頂きたい。
- 3 今後の活動について
次回委員会（6月12日を予定）において、特別調査専門委員会の設置趣意書（案）を審議することが確認された。さらに、B 部門主導の特別調査専門委員会以外でも委員会が設置可能かを検討していくことが確認された。
- 3-1 A 部門（新藤委員）
役員会で本特別技術委員会での議論内容を紹介しており、部門内で議論を継続していきたい。
- 3-2 C 部門（福本委員）
B 部門主導の委員会に協力をしていきたい。
部門内に「通信技術委員会」があり、通信のセキュリティ的にロバストにするにはどうすれば良いかなどといった議論も可能と考える。また「情報セキュリティ心理学を利用したITシステム管理技術調査専門委員会」も設置されており、活動内容について確認したい。
- ・(栗原副委員長)
「エネルギーセキュリティとサイバーセキュリティ」などの項目を作って新しく委員会を立ち上げられないか。
- 3-3 D 部門（河村委員）
役員会で引き続き議論していきたい。
- ・(大西委員長)
B 部門から出される設置趣意書を元にして、各部門においても年内に別途、特別調査専門委員会の設置提案を頂きたい。
- ・(新藤委員)
B 部門内の検討項目に加えるのではなく、新しい委員会を提案するということか。
- ・(大西委員長)
ぜひ部門横断型で特別調査専門委員会の設置検討をお願いしたい。

次回開催：第7回 委員会：平成25年 6月12日（水）13：00～15：00を予定
電気学会 第4，第5会議室